庭樹の実の観賞期に関する調査

飯 島 亮*・桜 井 彬**

Observations on the Admirable Seasons for Beautiful Fruits
of Garden shrubs and Trees,
by Ryo IJIMA・Akira SAKURAI

I 序

我が国では木の実の観賞について盆栽方面では相当の関心が払われている。勿論造園方面でも植栽計画にその色彩効果という観点から大きな意義を有するものであるが、現在はあまり整ったこれらに対する資料は得難い状態にある。一方欧米での実の観賞は仲々盛んで既に我が国で得られるより詳しい一覧表が完成されており、その内には日本的と思われるナンテン、ウメモドキ、ニシキギ、ムラサキシキブ、ガマズミなどが記載されている。そこで著者は出来るだけ精度の高い観賞期一覧表を作製するため東京附近を対象地として昭和34年より昭和36年にわたってそれらについての調査を行つたので、その結果をまとめて発表する。

II 調査対象及方法

調査地域 東京都（向島百花園、小石川植物園、小石川後樂園）埼玉県（安行植物見本園、好樹園、安行造園その他安行一帯）千葉県（千葉大学園芸学部、松戸市上本郷、岩瀬、根本、矢切、小山）の各地

調査期間 昭和34年11月より昭和36年11月まで二ケ年にわたって調査し、その後38年まで再確認せるものあり

庭樹の実の概念 形態学上真の果実は子房壁の成熟した果皮とその中に包まれた種子をいうのであるが、本調査対象の実は花軸、花托、花柄、花被または萼などが果実様を形成している偽果をも含めたものである。

調査樹種 調査した樹種は普通造園用として用いられる樹種30科、58種について行い、標本数は1種につき2本以上、多く存在するものは5本以内とし、なるべく各地に分散させた。個体が多く得られたもの、アオキ、ヤツデ、ガマズミ、ウメモドキなどは標本外についても検討してみた。尚この調査は東京附近であるので観賞価値のある幾種類かが未調査に終っている。

観察と集計 原則的には二週間ごとに観察を行い、果実が未着色の間は一ヶ月に一度の観察調査を行つた。方法は標準 300色色標を携行し、標本として選んだ個体の代表的と思われる一房または一定数の果実につき未着色

着色、褪色の状態をマンセル記号で識別し、光沢その他美的要因と思われる実の形、大きさなども記録した。集計は観賞の初め、終り及期間のそれぞれについて不偏推定値として、標本個々の算術平均を得、これを並記した。そうすると初めの平均値、期間の平均値及終りの平均値の間にはズレを生ずるが、終止期の調節によつて、全体を一本の線として表わすこととした。そして初め、終りの点を一ヶ月の1/3、即ち上、中、下旬のいずれかに落すことによつて、その実の観賞適期の結果とした。尚一ヶ月を三分したのは表を見易くするためである。

III 色彩調和理論による検討

P. Moon and D. Spencer の2色調和において、色相、明度、彩度について検討を試みたが、色相については総ての場合実の色とその背景たる葉群、その他の色との間には、類色調和、異色調和、補色調和のいずれかの関係を示して美しい調和が見られることが判明した。また背景たる葉群の色とその実の或る段階における色の場合は明度調和によつて美しさを感じるし、彩度についても色味、すなわちハデ、ジミの比較において美しさの感意的判断がなされていることが判明した。

IV 摘 要

i 実の色については凡そ62%が紅赤色系、次に黄色系が19%、青紫色系7%、黒色系5%、二重色のもの7%である。

紅赤色系 うぐいすかぐら、にわとこ、ゆすらうめ、どくうつぎ、ひょうたんぼく、にわうめ、さんごじゆ、ざくろ、コトネアスターの1種、きやらぼく、いいぎりやまぼうし、うめもどき、にしきぎ、がまずみ、くこ、せんりよう、めぎ、さんざし、さねかつら、しろだも、やぶこうじ、しなひいらぎ、もちのき、からたちばな、まんりよう、なんてん、くろがねもち、べにしたん、まきき、あおき、なわしろぐみ、らかんまき、もつこく、あかめもち、たらよう。

黄色系（カバ色を含む） びわ、かじいちご、かき、ピラカンサー、せんだん、くちなし、きんかん、いちよう、からたち、だいたい、なつみかん。

青紫色系 ひいらぎなんてん、むらさきしきぶ、あけ

* 千葉大園芸部 ** 埼玉県土木部

び、むべ。

黒色系 さいかち、ねずみもち、やつで。

二重色 ごんずい（外赤、内黒）つるうめもどき（外黄、内紅）まゆみ（外薄赤、内赤）とべら（外黄、内紅）

ii 観賞期間

観賞期間の短いもの（20日内外）うぐいすかぐら、ゆすらうめ、ひようたんぼく、にわうめ。

観賞期間の長いもの（3ヶ月以上）ごんずい、きやらぼく、いいぎり、やまぼうし、うめもどき、ピラカンサー、しろだも、しなひいらぎ、もちのき、なんてん、きんかん、あおき。

観賞期間の特に長いもの（5ヶ月以上）やぶこうじからたちばな、まんりよう、べにしたん、だいでい、なつみかん。

iii 観賞期

6月以前に観賞期に入るもの ひいらぎなんてん、うぐいすかぐら、にわとこ、びわ、どくうつぎ、ひようたんぼく、にわうめ。

7.8月の真夏に観賞期に入るもの さんごじゆ、ざくろコトネアスターの1種、ごんずい、きやらぼく。

12月以降冬季に観賞期に入るもの あおき、なつみかんたらよう、やつで 以上の外残りの大部分が秋季に観賞期に入る。

本調査による一覧表の観賞適期については、樹種により著しい個体差のあるものがあるので、多少の期間に長短の生ずることはあり得る。

参考図書

星野昌一：色彩調和と配色（丸善）

上田武人：色彩調節（技報堂）

Summary

The table presented here involves 58 shrubs and trees, which may give a convenient source for gar-

deners who want to know seasons and durations of fruits and berries of ordinary garden shrubs and trees being beautiful.

We completed this study in the early spring of 1962 after a two-year-study with close observations and photographing in the parks, gardens, firms and other facilities around Tokyo.

The plants listed are species of Japanese and Occidental origin, frequently seen in our gardens and with their fruits and berries having considerable effects of colors and shapes in designing landscapes.

The results obtained in our observation were as follows :

1. Length of beautiful period of fruits.

Remarkably short...about 20 days

4 species out of 57

Relatively long...more than 3 months

12 species

Long enough for more than 5 months

6 species

Others

36 species

2. Their admirable seasons for each shrub and tree.

Colored before June

7 species

Admirable during the summer months (July and August)

5 species

Colorful after December

4 species

Rest of them are tinted from the early fall

42 species

3. Classification of fruit's colors.

Red and crimson

62%

Yellow (including orange)

19%

Bluish purple and other dark tones

5-7%

学会記事

○昭和39年度第3回常務理事会（39.12.16）

於 平河町都市計画会館

出席者：佐藤会長、森脇副会長、北村、横山、池ノ上、江山各常務理事、小沢、前野各理事、末松、井手各幹事

議題：雑誌編集の件。昭和40年度春季大会の件（東京農大を予定）学会寄贈本の東大農学部図書館への移管の件。千葉県広域レクリエーション計画策定のための基礎調査の報告書および収支決算書の承認の件。

○昭和39年度第4回常務理事会（40.2.16）

於 平河町都市計画会館

出席者：佐藤会長、森脇副会長、横山、江山、北村、池

ノ上各常務理事、金井、末松、井手各幹事

議題：昭和40年度春季大会の件（昭和40年5月9日東京農大で研究発表会、5月10日見学会）イフラ日本代表を佐藤昌氏から横山光雄氏に変更の件。雑誌編集の件（28巻3・4号合併）

○昭和39年度第3回編集委員会（40.2.26）

於 田村町国民休暇村協会

出席者：池ノ上委員長、池原、糸賀、川本、北村、末松井手各委員

議題：28巻3・4合併号の編集方針について（昭和40年春季大会までには学会員に送付できるようにスピード・アップする）

庭樹の実の観賞期一覧表

——観賞通期

table I

R 紅赤色系 Y 黄色系 P 青紫系 B 黒色系
D 二重色

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<i>Mahonia japonica</i> ひざかん													P
<i>Lenicera gracilipes</i> うぐいすかみ	5上	5中											R
<i>Sambucus sieboldiana</i> にわとこ		5中	6中										R
<i>Eriobotrya japonica</i> びわ		6上	7上										Y
<i>Prunus tomentosa</i> ゆずらうめ		6上	6中										R
<i>Coriaria japonica</i> じくうつき			6上	7上									R
<i>Lonicera morrowii</i> ひょうたんぼく		5中	6上										R
<i>Prunus japonica</i> にわうめ			6上	7上									R
<i>Rubus trifidus</i> かじいちご			7上	8上									Y
<i>Viburnum awabuki</i> さんざんゆ			7中	9中									R
<i>Punica granatum</i> ざくろ			7中				9上						R
<i>Cotoneaster sp.</i> コトネアスター			7上				10中						R
<i>Euscaphis japonica</i> さんずい			8上					11中					D
<i>Taxus cuspidata</i> きやうばく				8中					11上				R
<i>Idesia polycarpa</i> いじり							9中			12中			R
<i>Cornus kousa</i> やまぼろし							9中			12上			R
<i>Ilex serrata</i> うめもどき							9上			11上			R
<i>Euonymus alatus</i> にしきぎ							9上			12上			R
<i>Celastrus orbiculatus</i> つぶき							9上			12上			D
<i>Diospiros kaki</i> かき							9上			11上			Y
<i>Callicarpa japonica</i> むささしきぶ							9上			11上			P
<i>Viburnum dilatatum</i> がまずみ							10上			12中			R
<i>Lycium chinense</i> くこ							10上				2上		Y
<i>Phytocantha angustifolia</i> かんざ							10上						R
<i>Choranthus glaber</i> せんりよう							10中			12中			R
<i>Berberis thunbergii</i> めぎ							10中			12上			R
<i>Melia azedarach</i> せんだん							10中			12中			Y
<i>Crataegus cuneata</i> さんざし							10中			11上			R
<i>Euonymus sieboldianus</i> まゆみ							10中			12上			D
<i>Kadsura japonica</i> さねかづら							10上			12上			R
<i>Neolitsea sericea</i> しろうだも							10上				2上		R
<i>Ardisia japonica</i> やぶにうじ	4中						10上						R
<i>Ilex aquifolium</i> せいようひつぎ							10上				1上		R
<i>Ilex integra</i> ももぎ							11上				1上		R
<i>Ardisia crispa</i> くらたはな			6中				11上						R
<i>Ardisia crenata</i> まんりよう			6中				11上						R
<i>Gardenia jasminoides</i> くらなし							11中			1上			Y
<i>Nandina domestica</i> なんてん							11中			2中			R
<i>Ilex rotunda</i> くらがねもち							11中			1上			R
<i>Fortunella japonica</i> きんかん							11上						Y
<i>Cotoneaster horizontalis</i> ねしな	4中						11上						R
<i>Euonymus japonicus</i> まさき							11上			2上			R
<i>Aucuba japonica</i> あおき									12中				R

Table II

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<i>Ginkgo biloba</i> いちよう					8上		10中						Y
<i>Elaeagnus pungens</i> たいしき	4中	5上											R
<i>Podocarpus chinensis</i> 5かんばき						10上	11上						R
<i>Akebia quinata</i> あけび						10上	11上						P
<i>Stauntonia hexaphylla</i> もべ						10上		12上					P
<i>Poncirus trifoliata</i> からたち						10中		12中					Y
<i>Gleditsia japonica</i> さいかち						10中		11上					B
<i>Ternstroemia gymnanthera</i> かつら						10中		11中					R
<i>Ligustrum japonicum</i> ねしな						10上			1上				B
<i>Citrus aurantium</i> だいだい						10上		11上					Y
<i>Pittosporum tobira</i> とべら								11中	12中				D
<i>Photinia glabra</i> あかめもち								11中	1上				R
<i>Citrus natsudaidai</i> なつみかん			6中					12上					Y
<i>Ilex latifolia</i> たらよう									1中				R
<i>Fatsia japonica</i> やつて		5上									3中		B

(注) 表は比較的美しい果実を提供してくれるものを table I、その他を table II に記してある